

「司馬史観」を考える。

坂出 健(西洋経済史)

『ラストサムライ』と明治維新

- 『ラストサムライ』の the Meiji Restoration (Revolution)像
 - ミカドーサムライ(勝元:封建領主?)ーブルジョア(大村:「財閥」?)ー農民
 - 明治維新はブルジョア革命だったのか?
- 「西南戦争」は何だったのか?
 - ✓ 『翔ぶが如く』の隆盛像

●●● | 司馬「史観」とは何か？

- 司馬「史観」なるものは存在するのか？
- 「国民文学」←→「文壇」の評価
- 司馬没後の保守論壇からの評価

●●● | 歴史小説と歴史学

- 事実・史料←→フィクション
- 事実・史料←→理論
- 隆慶一郎←網野理論
- ✓ 『影武者徳川家康』と「道々の者」
- 佐藤雅美『大君の通貨～幕末円ドル戦争』

● ● ● | 戦国時代像

- 『箱根の坂』→『国盗り物語』の道三・信長像→『新史太閤記』→『関ヶ原』
- 司馬の歴史像は、「階級闘争史観」と対立するものか？
- 道三・信長・秀吉—新たな生産力とそれを背景に勃興してきた階層の代表者として描く

● ● ● | 幕末・維新・近代日本像

- 『竜馬がゆく』の竜馬像→(「アームストロング砲」)→『翔ぶが如く』西南戦争→『坂の上の雲』日露戦争
- 近代日本がなぜ「無謀な」太平洋戦争に突入したのか？

●●● | 「史観」とは何か？

- 「衰退」史観と「発展」史観
- 「皇国史観」・「左翼史観＝マルクス主義史観＝階級闘争史観」と「司馬史観」
- 井沢元彦『逆説の日本史』の日本歴史学批判①日本史の呪術的側面の軽視②史料至上主義③権威主義

●●● | 人類の歴史に法則はあるのか？

- おおづかみにいって、奴隷制→封建制→資本主義といえるのか？
- 成り立つとすれば、なぜそのように社会構成体が変化してきたのか？

経済史オリエンテーション時間割

- | | |
|---------|------------------------------------|
| 12時～13時 | 堀和生（アジア経済史）
テーマ「お金の歴史」 |
| 13時～14時 | 渡辺純子（日本経済史）
テーマ「日本の産業発展のダイナミズム」 |
| 14時～15時 | 坂出健（西洋経済史）
テーマ「『司馬史観』を考える」 |

「経済史ブックガイド」を用意しました。一部ずつおとりください。